

IRB番号「2020-GA-1013」

研究課題名「切除不能進行・再発胃癌におけるラムシルマブ投与後の血漿VEGF-A上昇の臨床的意義と候補遺伝子解析法を用いた治療効果予測因子の探索」

1. 研究の対象

2015年6月1日から2018年12月31日に当院で胃癌に対しラムシルマブ/パクリタキセル併用療法もしくはラムシルマブ/アブラキサン併用療法を受けられた方。

2. 研究の目的・方法

目的：本研究の目的は、血管新生に関係する遺伝子多型が、ラムシルマブ併用化学療法の効果予測に有用であるかどうかを検討することです。

方法：内視鏡生検および手術で摘出した組織からDNAを抽出します。抽出されたDNAを用いて、血管新生に関係する遺伝子多型を解析し、ラムシルマブ併用化学療法の治療効果との相関を調べます。

3. 研究期間

承認日 ～ 2026年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

試料：内視鏡生検および手術で摘出した組織

情報：治療開始日、治療終了日、死亡日時、CT画像など

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
03-3520-0111
消化器化学療法科 医長 若槻 尊

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 消化器化学療法科 部長 山口 研成
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141